



例えば、三桁または二桁の数字の先頭の数字が「0」の本は「総記」、「1」の本は「哲学」となります。

一般書以外も豊富です
 一般書(「手漉和紙大鑑・全五巻」などの貴重資料、参考図書、郷土資料など約三千七百冊を含む)以外に、絵本や童話、民話などの「子どもの本」平成十三年三月末現在の児童図書は約一万九千冊で、図書館蔵書数の二二・一%があります。
 また、雑誌三十八誌・新聞六紙をそろえています。バックナンバーは雑誌三年分・新聞二年分。中でも河北新報は、朝刊は昭和二十九年二月から、夕刊は昭和三十三年二月から現在の分まで保管しています。
 最新号の雑誌・参考図書・郷土資料などで、著作権法・資料の保存の関係から一部貸し出しのできないものについては、館内での閲覧(コピーをとることができる資料もあります)のみとなります。

本を借りてから返すまで
 本を借りるには
 図書館の本を借りることができる方は、市内在住の方または市内に通勤・通学している方で、利用者カードをお持ちの方です。
 利用者カードを作る際は、身分証明書(運転免許証・保険証・学生証など)を



8万7千冊の書籍があなたを待っています

読書の秋は図書館で！

いよいよ一年の中で一番過ごしやすいつわられる秋がやってきます。スポーツの秋、食欲の秋・・・そして読書の秋。今秋は読書にいそしんでみませんか。
 本を読むことにより、考える力や豊かな心が育つことでしょうか。
 また、本の役割は読書だけでなく、普段疑問に感じていることなどを調べる資料としても役に立ちます。
 図書館に行ってみましょう。きっとあなたの思い出の一冊となる素敵な本と出会えるはずです。

持ってこ来館ください。
 利用者カードは図書館、アテネのどちらでも作ることができます。
 また、このカードでアテネのCD・ROM・ビデオの閲覧、マルチメディアコーナーのパソコンの利用などもできます。
 貸出期間と冊数

| 資料の種類 | 貸出期間 | 貸出冊数 |
|------------|-------|----------|
| 図書 | 15日以内 | |
| 図書(バストセラー) | 5日以内 | 1人合計5冊まで |
| 雑誌 | 8日以内 | |

ベストセラーコーナーの図書は2冊まで

本を探すときは
 一階には 正面入り口を入つて左側に一般書、右側に児童書、右後ろに外国小説・全集・文庫本・児童書の一部が分類別に書架に並べてあります。
 二階には 階段を上がつて左前の参考調査室と右側の閲覧室に、百科事典・年鑑などが分類別に書架に並べてあります。

パソコンで簡単に蔵書検索ができます
 正面入り口を入つて右側に、来館者が自由に蔵書の検索ができるパソコン(利用者開放端末)を設置しています。
 書名、著者名、内容などのキーワードを入力すれば、探している本



来館者が自由に蔵書の検索ができる2台のパソコン

また、従来のパソコンのわりに、もう一台パソコンが増設されました。五月十日より図書館ホームページ内で蔵書検索が可能になり、このパソコンで市内の公共施設や小・中学校とアクセスできるようになっています。宮城県図書館ともアクセスできますので、大いに活用ください。

館内で本を読むときは
 一般(中学生以上)の方は 一階(閲覧室)階段を上がつて右側の部屋)をご利用ください。入室するときは一階受付で「入室票」の記入をしてください。閉館時間の三十分前まで利用できます。
 小学生以下のお子さんは 一階「子ども読書室」(正面入り口を入つて右側の部屋)をご利用ください。三畳敷きの小上がりでは、親

図書館の歴史
 図書館の歴史は古く、大正三年十一月、白石尋常小学校内に「明治記念文庫」と称して創立されたのが始まりです。それからさまざまな変遷を重ね、現在の図書館が完成したのが昭和四十九年三月。以来、図書館は市民の生涯学習の中核施設としての役割を担ってきました。
 近年では、コンピュータによる蔵書のデータベース化や、入り口の自動ドア、エレベーター、障害者トイレなどを整備し、来館者の利便性の向上を図っています。

図書の整理には約束事があります
 白石市図書館の蔵書数は約八万七千冊。このうち一般書は約六万六千冊。この膨大な書籍は、いったいどのように整理されているのでしょうか。
 一般書については全国の図書館は、日本十進分類法という図書の分類法に従って整理しています。
 総記(コンピュータや図書館に関する本など)は0、以下、哲学1、歴史2、社会科学3、自然科学4、技術・工学5、産業6、芸術・美術7、言語8、文学9の十種類に分類され、さらにいくつかの項目に細分類されています。
 白石市図書館では、三桁または二桁の数字、アルファベットやカタカナなどを本の背表紙に張ることで表示しています。